

2022年度 寸心読書会

『西田幾多郎講演集』を読む

— 生と実在と論理 —

1947年から続いている、一般の人を対象とした読書会です。
西田幾多郎の講義や講演を収録した講演集を読み進めます。
初めて読む方も、一人ではなかなか読むことができないという方も、お気軽にご参加ください。

日程	2022年4月16日～2023年3月18日(全10回) / 午後1時30分～3時
会場	石川県西田幾多郎記念哲学館 哲学ホール
講師	山本 英輔 (金沢大学教授)
参加費	無料
定員	50名 ※要申込、先着順(年間受講できる方) 住所・氏名(ふりがな)・電話番号を、電話・FAX・Emailで、下記までお申込みください。
テキスト	『西田幾多郎講演集』(岩波文庫) (テキストをご持参ください。哲学館でも購入できます。)

回	期日	回	期日
第1回	4月16日(土)	第6回	11月26日(土)
第2回	5月28日(土)	第7回	12月17日(土)
第3回	6月18日(土)	第8回	1月21日(土)
第4回	7月16日(土)	第9回	2月18日(土)
第5回	10月22日(土)	第10回	3月18日(土)

「生と実在と論理」とは

『西田幾多郎講演集』(岩波文庫)に収録されているテキストの一つで、西田が定年退官後の1932年、大学の門下生たちに請われて京大講堂で行った、全3回の講演会の記録です。この講演の中で西田は、生・実在と結びついた論理をもとめて、時間、人格、自己、欲望、身体、愛等々について論じています。

年度内に「生と実在と論理」を読み終えた場合は、岩波文庫『西田幾多郎講演集』に収録された他の講演録を読み進めます。

※かほく市民大学校の対象講座として、各回1単位を取得できます。必要な方は受付で受講カードをご提示ください。
※新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。今後の感染状況によっては変更・中止となる場合がございます。
ご来場の前にホームページをご確認ください。

【お問い合わせ】



石川県
西田幾多郎記念哲学館
Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角 井1
TEL(076)283-6600 FAX(076)283-6320
E-mail:nishida-museum@city.kahoku.lg.jp